

第10回広陵町地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時：平成27年5月22日（金）15：30～16：30

場 所：広陵町役場3階大会議室

出席者：山村会長、青木委員、藤村委員、森本委員（代理：清良井様）、村上委員（代理：白柳様）、大庭委員、大西委員、森本委員（代理：河野様）、西本委員、川邊委員（代理：米田様）、島田委員（代理：鋤田様）、古田委員（代理：北橋様）、奥谷委員

欠席者：東委員、吾妻委員、吉崎委員

1 開会進行（事務局）

2 会長あいさつ

みなさんこんにちは。第10回広陵町地域公共交通活性化協議会に出席を賜りましてありがとうございます。これまで議論を重ねていただき、方向付けをしていただいています。今日は、協議会の決算、規約の一部改正、公共交通網形成計画に変わったということで、この3点でお願いします。公共交通は、町にとって欠かせないものです。マイカー利用で公共交通を利用しなくなっており、この悪循環をどうするかということで、いろいろ議論をいただいています。国のほうでは、地方創生ということですが、地域の魅力、地域に合った公共交通の維持がなければ地方創生が成り立たないと思います。今後ともご議論していただくことをお願いして、あいさつにかえさせていただきます。

（1）決算書

【事務局説明】

資料1の説明。

【質疑応答】

○会長

ご意見はありませんか。ご意見がないようなので、承認ということでよろしいでしょうか。

（異議なし）

それでは、承認とさせていただきます。

（2）規約の改正（案）

【事務局説明】

資料2の説明。

【質疑応答】

○会長

ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問はありませんでしょうか。
承認とさせていただくことに異議ありませんか。

(異議なし)

それでは、承認とさせていただきます。

(3) 形成計画

【事務局及び奈良運輸支局から説明】

資料3、4の説明。国土交通省資料の説明。

【質疑応答】

○会長

ご質問、ご意見ありませんか。

○委員

広陵町は、国道がない、駅が一つしかないなどの特殊性がある。前に進めていこうと思うなら、国の力添えが必要である。公共交通はネットワークなので、縛りもあるが、事業主体が地方自治体になれば、運行業務はどうするかということがある。広陵町に合うことを探して、やっていく必要がある。広陵町と周辺公共交通を何とかしていかないといけない。事業主体が自治体になるなら、運行はどうなるか考え、町に合うことを探し出していくことが必要である。町を活性化するには、若い人が住んでもらうのにどのような交通網が必要なかを考える必要がある。昔は、阪急電車がまちづくりと鉄道とをセットでやっていた。

事務局で絵をかいていただいて、進めてほしい。富山市では、路面電車を活用している。参考になるかもしれない。

○委員

地域によって実情が違うのは認識しています。このため、国からは、指示事項を具体的には書いてありません。広陵町には、この町の課題、強みもあるので、これをつめていってほしい。バスについては、この会議で協議していただければ運賃などを決めていくことができる制度になっているので、活発にご議論をいただきたい。

○委員

関東のほうからもお寺などに来ていただくことが多い。町に来られる人向けに、ホームページに個々のお寺に行くには、こう行ったら良いですよ、ということとか、1日こういうルートがあるよ、といったことをやっていただくと良い。

○事務局

広陵元気号は、主に町民向けに広報をやっているが、幅広い利用者には宣伝をやりきれしていません。奈良交通や鉄道も合わせた総合時刻表の中で、お寺等の見所を検討できればと思っています。

○委員

資料4のP. 42に、平成28年度から実証運行で本格運行することになっているが、4月1日からですか。

○事務局

4月1日から試行ということで始めたいと思っています。国の補助もいただきたいと思っているが、6月申請で10月からの補助なので、10月から補助を受けた本格運行としたい。現在のところは、平成28年4月から元気号の再編とし、問題がなければ10月から本格運行としたい。

○委員

バリアフリー対応の車はポンチョしかないのでは、発注が集中していると聞いているので、早めに購入されないと間に合わない状況があります。

○事務局

ポンチョが妥当かどうか、現在の14人乗りで対応できるかどうか、このことも検討したいと思っています。こういった形で事業をしていくのか、車両を町が用意するのか、委託のなかで車両も用意していただくのか、このことも検討したいと思います。

○事務局

車両の故障が起きたとき、手配等が遅れることもあるので、車両も委託にしてはどうかということも議論をいただきたい。専門的に対応できるのではないかと。町は車両に詳しくないので、方法を提案させていただきたいと思うので、そのときはよろしくお願ひしたい。

○会長

ほかにありませんか。形成計画の提案をさせていただいているが、継続して議論していくということになりますか。

○委員

形成計画については、支局として、事務局に助言をさせていただきます。具体的には、資料4のP. 2、上位計画として総合計画、都市計画マスタープランをあげていますが、このほかにも重点的な施策があると思うので、さまざま施策と公共交通とを一体的に進めるものがあれば、それも盛り込んでいただきたいと考えています。このような流れを分かりやすくさせていただきたいと思います。

目標についても、公共交通の利用状況や満足度以外で、地域の将来像につながる目標が設定できれば、盛り込んでいただければ良いかなと思います。事業も具体化して、実施しやすいようにしていただければと思います。このように、書きぶりなどについて話をさせていただきたいと思います。

○会長

それでは、承認させていただいてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、承認とさせていただきます。

ほかにご意見ありませんか。

○委員

事務局のほうで、広陵町にとって身の丈に合う計画にしてほしい。

○会長

それではこれで終了したいと思います。事務局から次回の日程等についてお願ひ

したい。

○事務局

今後、財政状況もありますので、その点も含めてより良い計画としていきたいので、よろしくお願いします。

次回、運行計画を示していきたいと思います。ルートやダイヤ、車両について検討していただきます。次回は7月頃と考えています。

○会長

次回は、7月頃を目処にということなので、決まり次第、ご連絡します。ご協力をお願いします。それでは、皆さんありがとうございました。今後ご協力をお願いします。